



平成28年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【大野北地区】

平成29年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 大野北地区自治会連合会安全・安心特別キャンペーン実行委員会	大野北地区自治会連合会安全・安心特別キャンペーン事業	自治会は地域住民の親睦や生活環境の維持、高齢者や子どもの安全対策に取り組み、地域の諸団体や行政と連携して地域課題の解決を図り、安全で安心して暮らせる地域づくりをめざしている。 そこで、当地区の「空き巣盗」件数増加という課題を地域一丸となって解決しようという気運が高まった。 また、防犯活動と併せて、交通事故防止に向けた広報活動も充実させたいと考えた。	地域防犯力の向上と地域内交通事故の減少を目指すことを目的とする。	青色パトロール車を活用した活動 ・防犯パトロール ・青少年健全育成パトロール ・交通安全広報巡回 防犯力向上に関する活動 ・青色「パトロール実施者証」取得講習会の開催 青色パトロール車出発式 ・式典	5月20日	300,000	300,000	300,000
2 大野北地区民生委員児童委員協議会	救急カード配布 高齢者安心見守り強化事業	地区内の高齢化の進行及び認知症等要支援対象者の増加に伴い、現状の地域のサポートでは有事の際のサポートに不足を生じ始めている。そこで、そのサポートを補完する新たな手立てが必要となったと感じた。	有事の要支援者等へのサポートを補完するために「(仮称)救急安心カード」を作成、配布して、それを携帯していただくことで、円滑な支援を行う。	既に実施している一人暮らし高齢者等の訪問に合わせて、「(仮称)救急安心カード」を配布する。 通常の面談に加えて、カードに必要事項を記入してもらう(または、担当民生委員が代筆する)。有事の際の行動について、再確認をする。 カード作成数 1,500部	11月1日	320,000	320,000	320,000
3 大野北子どもたちの観望会実行委員会	大野北伝統的七タライタウン観望会事業	JAXA相模原キャンパスの最寄駅がある大野北地区では「宇宙に一番近い街」を掲げて宇宙に関連した事業が多く実施され、地域内に広く関心を高めることができていると思う。しかし、地域全体で宇宙に関する関心を更に高めるためには、地域の子どもたちへの継続的な働きかけが必要と感じた。	JAXAが近接にあることに因んで、地域の子どもたちに宇宙への関心を持ってもらい、以って地域全体で宇宙に一番近い街を作り上げる。	学習コース【秋の部】 JAXA相模原キャンパスから講師を招き、星空観望会と天体講座の開催 思い出コース【冬の部】 サウンドによる宇宙イメージ演出と星空観望・学習会	12月1日	150,000	150,000	150,000
4 ふちのべ はやぶさ寄席実行委員会	ふちのべ はやぶさ寄席事業	大野北地区はJAXA相模原キャンパスへの最寄駅がある環境から、さまざまな機会を通じてJAXAと連携した地域の事業が始まっている。宇宙や「はやぶさ2」を題材とした寄席を通じて、これらのことを地域住民に「楽しく」「わかりやすい」形で造詣を深めてもらい、以って人とまちと宇宙をつなぐことを体現していくことが必要と考えた。	地域住民に宇宙に対する関心と、郷土の施設(JAXA)がその中心的機関であることを知ってもらう。 地域に隣接している大学と地域住民との交流を深める。	桜美林大学落語研究部がJAXA相模原キャンパスの協力を得て寄席を実施。 なお、実施にあたっては老人クラブに働きかけることとする。 ・古典落語 ・「宇宙」や「はやぶさ2」に因んだオリジナル演目と大喜利	12月1日	120,000	120,000	120,000

団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)			
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額	
5	大野北こどもロボット科学プロジェクト実行委員会	大野北こどもロボット科学プロジェクト事業	市が「相模ロボット産業特区」を推進し、相模原商工会議所においてはロボット産業推進特別チームを組織している。また、地区には3つの大学が立地しており、近隣にはJAXAがあるなど、地域資源としてロボットに対して関係が大変深い地区となっている。	JAXA相模原キャンパスの玄関口という立地から、宇宙が一番近いまちを標榜する当地区において、その実現に向けたロボット教室を通じて、地域の子どもたちに対する科学への興味や関心を伸長させ、以ってロボットの作成や修理などの活動を広げ、郷土愛を育むことを目的とする。	児童を対象としたロボット(ライトレースロボット)工作教室 主に使用するもの 車輪・モーター・センサー・制御電子回路など 外観やロボットの装備品はできる限りリサイクル品で賄う	12月5日	200,000	200,000	200,000
6	大野北地区コミュニティバス利用促進協議会	大野北地区コミュニティバス利用促進事業	平成26年2月の実証運行開始以来、1便あたりの利用人員が10人以上であること等の条件をクリアするため、地域住民が率先して、利用促進のPRを行ない、バス維持に対する気運を高めていかなければならないと感じた。 また、平成29年4月1日に予定しているダイヤの変更についての周知も重要な事柄である。	交通不便地区における高齢者等の移動制約者の生活交通を確保するとともにコミュニティバスを継続運行させ、地域の活性化を図ることを目的とする。	地区内のイベント等の際にコミュニティバスの利用促進PR活動を行う。 ・運行ルート・ダイヤ変更の周知(4月1日から新ルート・ダイヤ) ・チラシのぼり旗 横断幕 ポスター掲示 ・利用促進啓発物品の配布 ・鹿沼公園さくらまつり会場での利用促進キャンペーン	1月24日	500,000	500,000	500,000
7	青山学院大学箱根駅伝優勝祝賀会実行委員会	青山学院大学箱根駅伝優勝祝賀会	大野北地区内にある青山学院大学相模原キャンパスが、箱根駅伝総合優勝3連覇を果たした同大陸上競技部の拠点であることに因み、地域をあげてお祝いをする気運が高まっている。	大野北地区は、学生と地域の団体や商店街との繋がりが非常に強い地域であり、地域をあげて同大学の箱根駅伝優勝を祝福し、選手の健闘を称えると共に地域の絆を深める。 また、この事業を通じて、青山学院大学相模原キャンパスと地域との距離を縮め、以って同大学と地域との連携強化に資する。	街頭お披露目式 ・主催者あいさつ ・来賓あいさつ ・青山学院大学陸上競技部 優勝報告 ・原監督あいさつ ・選手代表あいさつ ・選手紹介 ・記念品贈呈	1月24日	400,000	400,000	400,000
8	大野北地区自治会連合会 特別キャンペーン実行委員会	大野北地区自治会活動活性化特別キャンペーン事業	自治会は地域住民の親睦や生活環境の維持、高齢者や子どもの安全対策に取り組み地域の諸団体や行政と連携して地域課題の解決を図り、安全で安心して暮らせる地域づくりをめざしている。しかしながら、自治会員の高齢化等により、役員の担い手不足による活動の低下や退会に至る事態が懸念される。 そこで、「自治会」というものに違う方向から光を当て、活動による自己充実感や役立ち感といった会員の内面の活性化を図り、自治会の維持力を高める必要がある。 また、そのような活動を自治会外に発信することによって自治会未加入者にその情報を届け、加入促進の一助となるように努める必要を感じた。	自治会退会を未然に防ぎ、地域の安全で安心して暮らせる地域づくりを維持する。 その過程において、加入促進に繋がる自治会活動のPRを行うなど、新規加入の促進を行う。	加入促進(兼)自治会活動PRキャンペーン ・自治会活動情報チラシ(既製品)の配布 ・PRグッズの配布 ・臨時的自治会加入窓口の設置 ・地元プロスポーツクラブによるPR	1月24日	400,000	400,000	400,000

	団体名	事業等の名称	事業の概要			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
			事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
9	宇宙福豆で福よこい 実行委員会	宇宙福豆で福よこい事 業	<p>大野北地区はJAXA相模原キャンパスへの最寄り駅がある環境から、さまざまな機会を通じてJAXAと連携した地域の事業が始まっている。一方、大野北地区では近年数多くの中高層マンションが建設され、地区内人口が約6万人となり、賑わいが増す半面人と人との繋がりが希薄になりつつあるまちとなっている。</p> <p>そこで、国民の関心が高いJAXAに関する事業と、伝統的行事の「豆まき」とを融合させた事業を通して、人と人とのつながりや交流の広がり、そして地域連帯の重要性への理解を深めたいとの思いでこのイベントを開催したいと感じた。</p>	<p>子どもたちに宇宙に対する関心と、郷土の施設がその中心的機関であることを知ってもらうことと、地場の産物を活用することで地域愛を育む。</p> <p>集合住宅での生活上の規制や家族形態の変化によって経験や継承がされ難くなった「豆まき」の意味を知ってもらう。</p> <p>事業で時間と体験を共有することで、人と人との繋がりと地域の輪の広がりを図る。</p>	<p>「津久井大豆(宇宙福豆)」を付けたチアスティック製ロケットを飛ばす方法で豆まきを行い、地域の住民の無病息災をみんなで願う。</p> <p>また、それに先立ちJAXAの先生による宇宙の話や宇宙に因んだ楽曲のコンサートを行い、楽しく、そして子どもたちの思い出として心にいつまでも残り続ける時間を作り上げていく。</p>	1月24日	250,000	250,000	250,000
							2,640,000	2,640,000	2,640,000